

## SCAラリー 滑川で開催

第24回埼玉県サイクリングラリー（SCAラリー）が11月7日滑川村を会場にして開催された。

あいにくの雨模様にもかかわらず150名余りが参加、8時30分から滑川村のコミュニティセンターで開会式が行なわれた。

渡辺副理事長の司会で進められ、星野理事長の開会のことば、浜田会長の挨拶につづいて滑川村伊藤教育長から歓迎のおことばをいただき開会式を終了、引き続きA・Bコースのオリエンテーションが（田島、築比地両常任理事）によって行なわれた。

10時にAコース（一般サイクリング）が出発、クラブ単位のフリーランであったが定点には誘導員、要所要所には案内板を設置、コース上には無線連絡車を配置し万全の対策をとった。昼食会場の菅谷館跡に到着するころには雨があがり、つかの間の憩いを楽しんだ後13時30分に全員コミセンに到着した。

Bコース（マップリーディング）は初経験の人が多くオリエンテー

ションに時間を費やし、出発は11時近くになってしまった。出発に先だち小久保滑川村村長からお言葉をいただき参加者は雨のなかに消えていった。

キーワードに従って指定箇所を見つけ、質問に解答する競技であるが、マップを正確に読める人が少なかったのと強雨で走行が困難なこともあり、タイムオーバーをする人も多かった。14時30分には全員無事到着し役員もほっとする。ずぶぬれの体で解答用紙を手渡す姿が印象的であった。

14時45分から閉会式が行なわれ原田指導委員長の講評のあと完走者に認定証が渡され、杉山副理事長の開会のことばで、すべての日程を終了した。

今回のラリー開催にあたり主管を担当した県北支部のメンバー、いろいろ協力いただいたSCLCのメンバー並びに滑川村関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

なお企画にあたってはP85Cのメンバーが強調していたサイクリストの為のラリーをやるとうい趣旨が生かされた有意義なラリーであった。

## SCA年末パーティー決まる

恒例となったSCA年末パーティーが下記の通り開催されます。今回は県北支部に幹事をお願いしました。

優良クラブの表彰の他、楽しい催しものが企画されています。皆さんの参加をお待ちしています。

詳しい案内を後日お送りします。

期 日 12月18日(土)  
時 間 19:00~21:00  
会 場 [JUN] 熊谷弥生町  
TEL 0485-24-1108  
会 費 3,500円

## 指導者研修会開かれる

講師、普及指導員、JCAリーダー、1・2級リーダーを対象とした指導者研修会が11月14日(日)青少年会館4階会議室で行なわれた。

開会に先立ち午前、協会保有のサイクリング車の贈呈式が行なわれた。協会自転車がいつまでも愛される事を祈っている。

13時より新リーダー(7月の検定に合格した者)の委嘱式、移籍リーダー(沢田金吾)の紹介が行なわれ、13時半からマップリーディングの研修会が開催された。

## 〈関係団体関係〉

### しらこぼと賞受賞

県民の日の14日、埼玉会館で行なわれた記念式典において当協会の杉山弘副理事長が「しらこぼと賞」を受賞しました。今後とも同氏のご活躍を期待します。

### 青少年団体リーダー交歓会案内

昭和57年度青少年団体リーダー交歓会が下記の通り開催されます。当協会にも2名の割当てがありますので希望者は協会事務局まで申し出て下さい。

期日 昭和57年12月 5日~6日  
会場 埼玉県吉見勤労青少年  
フレンドシップセンター  
日程 5日 14:00集合・受付・開会式  
15:00青少年団体紹介、  
情報交歓、夕食、  
22:00討論、自由交歓  
6日 8:00閉会式

対象 埼玉県青少年団体連絡協議会加入団体の中堅リーダー  
会費 3,000円(協会半額負担)  
申込 11月20日までに協会事務局  
その他詳しいことは事務局まで

サイクリング関係の本として次の2冊が新しく発刊されました。

○CYCLING COURSE 101

「サイクリング、観光コースガイド」

(誠文堂新光社刊 1,200円)

初心者向きのサイクリングコースガイド

○自転車の科学 (メカから乗りごころまで)

服部四士主著 講談社刊 560円

人間工学的な視点から自転車についていろいろ説明している。

□コーヒープレイク□

東京・日比谷にある帝国ホテル内に、昨年12月コーヒーハウス「さいくる」がオープンした。店のシンボルマークにも自転車が使われており、自然とアウトドアスポーツをテーマにした健康的で明るいイメージからネーミングされたレストランということもあり、店内は明るく、壁にはさわやかなサイクリングの絵がかけられ、コーヒーカップ等にもペダルをデザインしたと思われる絵が描かれていて、自転車が好きな者にとってはうれしい。

生活の一部として使われている自転車が、このような場所に使われるとは想像もしていなかった方が多いと思われます。ぜひ一度立寄って見てはいかがでしょうか。

“らくだCC創立10周年記念ラリーに参加して”

10月23(土)から1泊2日の予定でらくだCC創立10周年記念ラリーが栃木県湯西川温泉を中心に行なわれ、34名が参加した。

23日の朝7時、各自の愛車を積んだ6台の車は関口さんの店を出発し一路今市へと向った。

石見のきのこ園の駐車場で愛車を降りし、いよいよサイクリング大笹原牧場、黒部ダム、川治ダムそして五十里湖を経由して52KMを元気に走り、4時頃湯西川館別館に到着した。

らくだCCにとってはもうおなじみの「ちゃんまげの店小藤やかた」で宴会となった。席上代表者の関口さんにクラブ員一同から心温まる感謝状と記念品が贈呈された。

この感謝状は、クラブ員が関口さんに内緒で作ったユニークなもので、クラブ員の奥さんが書いた手作りのものです。

ここでその一部を披露します。

「貴殿は10年の水きに渡り、当クラブ発展のため陰となり日向となって御尽力下さいました。……あんたはえらい?!」

というもので関口さんにとっても参加者にとっても大変心に残る記念となりました。

S C A 星野理事長の祝辞について、クラブ長老の本橋さんの乾杯で懇親会に移り、参加者それぞれ自慢ののどを披露しあい夜のふけるのを忘れる楽しい一夜でした。

翌朝ガスっていたが、そのうち秋晴れの上天気となり予定コースを全員元気に走行し秋を十分満喫した。

らくだCCの皆さんどうもありがとうございました。

近藤繁男(記)

## ★クラブしょうかい★

県西) きまぐれカラスCC  
創立 昭和58年 4月  
代表者 宇津木年典  
対象 一般  
会員 5名

S C Aの行事にも、何度か出席していただきますのでクラブ名を知っている方もいるかと思いますが、当クラブは5名しかおらず、それも平均年齢20才という若いクラブです。

活動内容としては、連絡事項の伝達のため集まるとか、たまにはクラブ員で走ることもありますが、定期的なミーティング、ツーリングは行なっていません。

今クラブ員の考えはこれでよしとしています、4人はまだ学生なので就職したらどうなるかが気がかりです。どうぞ期待!!

県南) 川口CC  
創立 昭和30年 5月  
代表者 鶴谷憲三  
対象 一般  
会員数 35名

私達のクラブは、明治、大正、昭和の3代にわたる年齢層で構成され、若い人では高校生もいて親子のような関係で巾広い考え方で運営されています。

1月1日の初詣で1ケ年の安全を祈りサイクリング活動が始まり、2月には地区レク協主催のスキーに参加して、サイクリングクラブ以外のグループとの交流と親睦を計っている。

春には摘み草やお花見をしたり、5月から9月頃までは早サイを月2回実施して、少年少女に正しい自転車の乗り方と交通ルール及びサイクルゲームの指導を行なっています。

野外活動の一環として、キャンプを取りあげ輪行等の指導も行なっている。又若干アマチュアの自転車競技の選手の養成と指導も行っています。

市体育協会レク協会に協力して、サイクリングを通じて市民の健康増進を計っている。

例会は毎月第4土曜日19時より21時30分まで行なっていますので他のクラブの方もお出掛けください。

新年、忘年会を通して、会員の尚一層の親睦と和を深めている楽しいクラブです。

## #支部だより#

### 〈浦和支部〉

#### ○市青少年のつどい終る

10月24日浦和玉蔵院で開かれた浦和市青少年のつどいは、寒さにかかわらず多数の人が参加した。

針がね細工コーナーは盛況でいつも黒山の人だかりで、藤本氏をはじめ役員はてんてこ舞いしていた。それにひきかえサイクリング相談コーナーは閑散としていて渡辺、原田両氏は手持ち無沙汰であった。

この様子は11月3日のテレビ埼玉で放映された。

## 「事務局だより」

青少年のつどい埼玉県大会の実行委員として藤本常任理事を選出しました。

### ※おわび

先月号のアマチュア無線登録者の中で次の方が抜けておりましたのでおわびいたします。

保泉 孝 JR1HDZ

## ≪編集後記≫

寄稿文歓迎します。紙面の都合で一部割愛することもありますのでご容赦下さい。

クラブ紹介は必ず期限を守って下さい。締切日までに提出のないクラブは記載いたしませんので、あしからず。今後サイクリングクラブはCCと省略します。